



広報 1月号 No. 147 おんが

発行 昭和48年1月10日

発行所 遠賀町役場庶務課

印刷 冷牟田印刷合資会社



賀正

人のうごき (12月の住民基) 本台帳から

人口	9,844人 (+1)
男	4,681 (+2)
女	5,163 (△1)
世帯数	2,581戸 (+5)

() 内は前月比

- 一 日 元日 初詣
- 二 日 初荷・書初め
- 四 日 官庁ご用始め
- 七 日 七草粥
- 上旬 消防出初式
- 十一日 鏡開き
- 十五日 成人の日
- 二十七日 国旗制定記念日

一月のこよみ



年頭のご挨拶

遠賀町長 柴田 貫 蔵



新年あけまして、おめでとうございませう。

旧年中は町民各位におかれましては町行政に対して種々ご協力をいただき、老人医療の無料化をはじめとし、遠賀町ほか四カ町火葬場建設事業、遠賀庁舎防音改築工事、町道山手線ほか町内道路の整備事業、国道バイパスおよび立

建設事業など着実に事業の実施および進捗をみましたことを心からお礼申しあげます。国内外の政治、経済は新年を迎え新しく胎動が予想されますと、地方自治行政においても住民福祉を主眼にその使命の重大性を痛感いたすわけであります。本年は昨年来より検討をすすめてまいりました町総合計画の基本計画にもとづき、総合的視点から、本町の方向づけを実施段階に移し、計画行政を遂行いたす所存で

あります。それは本町の土地利用を画定化し、農業振興地域整備計画および都市計画法にもとづく農用地区域の線引きと用途地域の設定のもとに基盤整備、産業振興、社会開発の各計画をある程度思い切つて具現化したいと存じますので、町民の皆様にはより一層のご協力をお願いいたすことと存じますが、何卒よろしくご指導ご鞭撻のほどお願い申しあげまして新年の挨拶にかえさせていただきます。

新年のご挨拶

遠賀町議長 中山 包 久



新年あけまして、おめでとうございませう。

ここに輝かしい新春を迎え皆様への限りないご繁栄をお祝いできますことは、まことにご同慶に存じます。近年わが国の経済の進展は、めざましく、アメリカに次いで自由

個人生活の面におきましても所得水準の上昇がみられ、さらに都市化や情報化の進展、生活意識の変化などの大きな変ぼうをとげたのであります。しかし他方において毎日の生活に身近な各種の社会的施設の立ち遅れや、公害、交通事故、物価高などにみられる経済と生活のひずみが拡大し、生活を妨げる障害が深刻化してまいっております。

私ども町政に参画する者としてしましても、このような観点に立

印鑑登録と証明について

1 登録する印鑑

- ① 登録を受ける印鑑は、氏だけでなく名も入れましょう。
- ② できあいの市販している印鑑は、全く同じものがあり不適當ですから登録できません。
- ③ ふちのない印鑑、き損ま滅した印鑑なども登録できません。
- ④ 現在、できあいの印鑑、ふちの欠けた印鑑で登録している人は至急改印してください。

2 登録(改印)の手続きおよび証明書の交付請求

- ① 印鑑登録(改印)申請は本人の利益を守るために大事なことですから病氣などの特別の事由のない限り本人が役場に来てください。
- ② 印鑑登録申請は役場の所定の用紙でないと申請できません。
- ③ 代理人による場合は手続きが面倒になり、登録申請と同時に原則として印鑑証明書の発行ができません。
- ④ 証明書を代理人に請求させるときは、自筆の委任状を添えてください。
- ⑤ 委任状の書き方については、見本を差しあげますので請求してください。

昭和四十八年の新春を迎え一言ごあいさつを申しあげます。新年あけまして、おめでとうございませう。

世界第二位に躍進するなど、国際的地位も著しく高まってまいりま

した。

ち昨年策定した総合計画(基本計画)にのっとり諸事業を積極的に推進し、ほんとうに幸せなそして豊かな、みのある都市づくり

新有権者感想文募集

- 1 目的 新有権者が今年の衆議院議員総選挙において、あるいは「成人の日」を迎え、新有権者または社会人として、とくにみずから経験し、考えたり感じたりしたことを要約して、これを発表する機会を設けることにより、新有権者、新成人としての政治意識の向上と選挙行動に対する自覚を深めることを目的とする。
- 2 主催 自治省、財団法人公明選挙連盟
- 3 後援 総理府青少年対策本部、文部省社会教育局
- 4 協賛 日本新聞協会、日本放送協会、日本民間放送連盟、都道府県選挙管理委員会、明るく正しい選挙推進全国協議会
- 5 内容と課題 最近の選挙においてあるいは「成人の日」を迎え、新有権者または社会人として地方自治や国政への参加について、自分自身で経験し、もしくは考えたり、感じたりしたこと。
- 6 枚数 千六百字以内（四百字詰原稿用紙四枚以内）
- 7 応募資格 昭和二十七年一月一日から昭和二十八年十二月三十一日までの間に生まれたもの。
- 8 締切期日 昭和四十八年一月三十一日（当日づけの消印あるものは受けつけること。）
- 9 提出先 福岡市中央区天神一丁目一番一号
福岡県選挙管理委員会
応募者の居住する都道府県、指定都市選挙管理委員会とする。
- 10 入選決定 三月二十五日頃（都道府県選挙管理委員会を通じて本人に知らせること。）
- 11 賞 入賞には自治大臣、佳作には連盟理事長の賞状を授与しあわせて左記の副賞を贈る。
最優秀（一篇）三万円
入賞（一篇）一万円 図書券
佳作（一篇につき）記念品
- 12 応募上の注意
(1) 応募者の住所、氏名（ともにフリガナをつけること）
性別、生年月日および職業を原稿の末尾に明記すること。
（字数の制限外）
(2) 応募原稿は返却しないこと。
(3) 入選作品は明るく正しい選挙推進運動のために自由に使用

できること。
(4) この感想募集が行なわれることを知った媒体名(新聞紙名、ラジオ・テレビ局、都道府県の広報紙名など)を記入すること。

歳末助け合い募金のお礼

四十七年歳末募金につきまして、皆様方の暖かいご援助により、多額の募金をいただきましたことを厚くお礼申しあげます。
なお、募金は老人ホーム静光園をはじめ郡内の養護施設および心身障害児の方々に配分させていただきましたのでご了承願います。

氏名	歳末助け合い募金額
島津	一、五八七円
若松	二、七六〇円
鬼津	三、二三三円
尾崎	五、七七八円
別府	五、四四五円
千代丸	三、九八〇円
今古賀	四、三三七円
上別府	三〇〇〇円
若葉台	三〇〇〇円
虫生津	六、〇五〇円
浅木	五、一九〇円
木守	五、六〇一円
老良	一、七八〇円

米食は血圧を上げる？

— 保健メモ —

むかしから米の多作地方には高血圧の人が多く、したがって脳卒中で倒れる人も多くみられます。パン食がふえたとはいえ、米は依然として日本人の主食の座をしめていますから、米食が高血圧に関係あるとすればゆゆしき問題です。

事実、肉類を多くとる欧米人には相対的に高血圧が少なく、死因のトップは心臓病になっています。

ところが、アメリカには米食療法といって、米食によって血圧を下げようとする療法があります。米そのものは、本来高血圧とは無関係なのです。では、なぜ米の多作地方に高血圧が多いのでしょうか。

これらの地方では米を大量に食べます。米そのものに塩味はありませんから、副食にはとりのあわせのよい塩気たっぷりのものが、いずれにしても米食偏重は改めるべきです。

高血圧の原因となるものは、このほかにも生活環境や遺伝、体質面までさまざまであり、改めるべきです。



道管 — (広渡を含む)
 速賀川 一〇、三二九円
 新町 八、四一七円
 旧停 三、九四〇円
 広渡 四、六〇九円
 松之本 六、三〇〇円
 虫生津東町 四、七四〇円
 虫生津西町 一、二八五円
 合計 八〇、〇三一円
 速賀町社会福祉協議会長

今月の税金

町県民税 第四期分

納期限 一月二十五日まで

国民健康保険税 第四期分

納期限 一月三十一日まで

期限内に完納しましょう

乳児相談

一月の乳児相談は次のとおり変更します。

日時 一月二十二日 十時～十一時

場所 役場保健室

※母子手帳をご持参ください。

心配ごと相談の お知らせ

近年社会の変容は激しさを加えそのなかで深刻な悩みや、いろいろな問題が日常生活に増加している現状であります。そのため諸問題の早期解決のため心配ごと相談所を開所いたしました。皆様方の相談を受けていますので、どんなことでもご自由に利用いただけますようお願いいたします。

なお、今月は左記により開きますのでお知らせいたします。

日時 一月二十三日(火)

教室の開催日は毎週日曜日の予定です。

午後一時～四時
場所 町公民館広間

成人式の 記念品について

一月十五日成人式記念品は、出席者については当日お渡ししますが、欠席者については、整理の都合もありますので、一月末日までに教育委員会でお受け取りいただけますようお願いいたします。

卓球の指導者 募集について

町公民館におきましては、各種教室を開催いたしておりますが、小、中学生を対象に卓球教室開催の希望が多数ありますので、これを指導してくださる方を探しております。どうか教育委員会までご連絡して下さるようお願いいたします。

昭和四十八年度 果樹農業機械化 研修生の募集

1 応募資格者

高等学校卒業または、これと同等以上の学力を有すると認められる二十五才未満の男子で研修修了後、果樹農業に従事する見込みが確実なもの。

2 提出書類

最終学歴の学校長の内申書。戸籍抄本。健康診断書。(国公立病院または保健所の発行によるもの)。

。自作論文

題材…わが家の経営…(四百字詰原稿用紙三枚以内) 以上のものを受講願書正副三部に添付のうえ昭和四十八年一月三十一日までに県庁農産園芸課宛送付。

願書および詳しくは役場産業課へお問い合わせください。

昭和四十八年度 福岡県高等学校 技術研修生の募集

1 入所資格

(1) 高等学校の卒業生(見込みの者を含む)またはこれらの者と同等以上の学力を有すると認められる者。

(2) 昭和二十三年四月一日以降に生まれた者で福岡県内に住所を有する者

(3) 農業の自営者または将来農業

の自営をめざす者。

2 修業年限 一カ年

3 専門研修科目

。普通科目。工芸作物。園芸。畜産。養鶏。蚕業。

4 出願方法

イ、提出書類 (1) 入所試験申込書 一部 (2) 調査書(出身学校長が封印したもの) 一部 (3) 健康診断書(保健所または公立病院のもの) 一部 (4) 農業経営規模調査書 一部 (5) 農業改良普及所長の推薦書 一部

ロ、郵便によって書類を提出する場合に必ず書留郵便にすること。

5 受付期間および場所

昭和四十八年一月二十四日(水)から二月十二日(月)まで。(平日は八時三十分から十七時まで。土曜日は十二時三十分まで)とする。

福岡県立農業講習所 筑紫野市上古賀二二三二 (TEL二日市〇一二九三〇) 受験手続きその他詳しくは役場産業課へお問い合わせください。

町民マラソン大会成績

十二月十七日(日) 町民の体力づくりの一環として、町民皆マラソンを目標にして、最年少は小学生一年から、最高は五十三才まで六十人が参加して行なわれた町民マラソン大会の成績は次のとおりです。

1 小学生の部(2キロ) ①山田政美(遠賀川) 7分45秒

②上口龍彦(虫生津) ③浜田善弘(松之本) ④仲野亮司(浅木) ⑤仲山英樹(虫生津) ⑥西岡吉数(若葉台)

2 中学生の部(4キロ) ①古賀正宏(広渡) 15分22秒 ②師岡真五(今古賀) ③原田清生(老良)

3 高校の部(6キロ) ①嶺次男(虫生津) 23分00秒 ②大学の部(6キロ) ①松井徹(尾崎) 24分10秒 ②木原彰(別府)

5 青年の部(6キロ) ①石橋健次(虫生津) 20分44秒 ②矢野幸男(島津) ③安永尚徳(木守)

6 壮年の部(A)26才～29才(4キロ) ①島本康之(別府) 15分53秒

7 壮年の部(B)30才～39才(4キロ) ①柴田時生(遠賀川) 17分36秒 ②森田誠之助(遠賀川)

8 壮年の部(D)50才以上(2キロ) ①松尾敏憲(鬼津) 9分11秒 ②神谷広美(遠賀川)

このマラソン大会は毎年この時期に開催しますので、各家庭でも家族そろって、早朝マラソンなど工夫をこらして毎日少しでも、走る心がけてください。 来年度の大会には多数参加くださいますようお願いいたします。

香典返しお礼

次の方々から町社会福祉協議会にご寄付をいただきました。心から故人のご冥福をお祈りいたし、厚くお礼申し上げます。

一、金 沓封 故 大場クマノ様 故 原田 信枝様 故 原田 清和殿 故 島津 大場 保殿 故 原田 老良 原田 清和殿